



# 千年未来工藝祭2022企画概要（出展者用）

ECHIZEN CRAFT MIRAI CoNEXTion

2022.8.27sat - 28sun | 武生中央公園内 越前市アイシングスポーツアリーナ

CONCEPT

## 工藝と文化が地域と時空を超えて解き放たれる

人、技、地域、過去から現在、そして未来へ繋ぐ  
五感で感じる地域と時空を超えた工藝のフェスティバル  
現代を生きる人たちに職人の技や製品、人柄にふれてもらい  
手仕事の素晴らしさを千年先の未来へ継承していく事を目指しています

### 祭

MATSURI

世代やお金を越えた協力/継承/絆/願い  
人間という存在だけでは得られない  
超越したエネルギーを上昇させる事に  
より外部要因に左右されない  
揺るぎない「思い」の継承

### 交流

COMMUNICATION

ものづくりに携わる人の人柄にふれる  
出会いのない縁が生まれる  
「市 Market」による、自身が  
造り出す「もの」への再認識と  
バージョンアップ

### 再光

RE-LIGHT

地域/歴史/伝承/技術/民謡/文化を  
デザインや伝え方を変える事により  
改めて地域の宝に光を当て  
人も物も文化もキラキラさせる  
再考/再光/再興

### あつら 誂える

RE-LIGHT

誂える(Be-Spoke)をつくりだす  
職人技術。次の千年に技を繋ぐのも  
こういった機会であり、職人と共に  
愛着の湧く自分だけの逸品を  
生み出す究極の機会を

「地域の宝」の再認識から生まれる「思い・絆」の継承。そして新たな「出会い・縁」の構築

再考/再光/拡大/成熟に向けてのUPDATE

CONCEPT



千年未来工藝祭は、現代を生きる若者たちに作り手の技や製品、人柄に触れてもらい、工藝や手仕事を身近に感じてもらうとともに、次世代への継承のきっかけづくりを目指すイベントです。

1500年の歴史を誇る『越前和紙』、700年の歴史を継承する『越前打刃物』、江戸時代から伝わる『越前簾笥』が今もなお、まちの文化・生活を支え続けている越前市。世界に誇れる「モノづくりのまち」越前市から、各地の作り手の皆さんとともに地域を超えて、時空を超えて、工藝の魅力をお伝えします。

Co + Next + ion = CoNEXTion

共に、共同体

次に

動作

共同で次の次元に

CoNEXTionとは、「繋がり」という意味の“Connection”をもとに「共同で次の次元に動かそう」という意味を込めてつくったコンセプトです。

## 出展者募集情報

## 【開催日時】

2022年8月27日(土) 10:00~18:00／多目的グラウンド 10:00~21:00

8月28日(日) 10:00~16:00 ※新型コロナウイルスの感染状況によって、開催規模の縮小、  
入場制限、開催の中止等を行う場合があります。

## 【場 所】

武生中央公園内／越前市アイシンスポーツアリーナ

## 【出展募集数】

130出展者（伝統工芸／クラフト作家／ワークショップ／キッチンカー等）

## 【応募締切】

6月30日(木)まで

## 【出展料金及び出展カテゴリー】

	メインアリーナ		サブアリーナ			多目的グラウンド前
1日目	10:00~18:00		10:00~18:00			10:00~21:00
2日目	10:00~16:00		10:00~16:00			10:00~16:00
	①クラフト展示販売 (伝統工芸)	②クラフト展示販売 (①以外)	③ワークショップ (伝統工芸)	④ワークショップ (③以外)	⑤ローカルフード ・ドリンク販売	⑥キッチンカー、他
市外	¥12,000	¥15,000	¥12,000	¥12,000	¥18,000	¥27,000
市内	¥9,000	¥12,000	¥9,000	¥9,000	¥15,000	¥24,000
市外 2小間	¥23,000	¥29,000	—	—	—	—
市内 2小間	¥17,000	¥23,000	—	—	—	—
市外 3小間	¥34,000	¥43,000	—	—	—	—
市内 3小間	¥25,000	¥34,000	—	—	—	—

※①、③は国が指定する伝統的工芸品または各県が指定する郷土工芸品が対象となります。

※原則2日間の出展をお願い致します。上記出展料は2日間の料金となります。

※団体グループ(2つ以上の事業者)で出展する場合は、1小間あたり出展料の150%の金額とさせていただきます。

※今年度もオンラインコンテンツによる出展者紹介等も実施予定です。

会場レイアウト



## 会場レイアウト

サブアリーナ  
ワークショップエリア  
WORKSHOP AREA

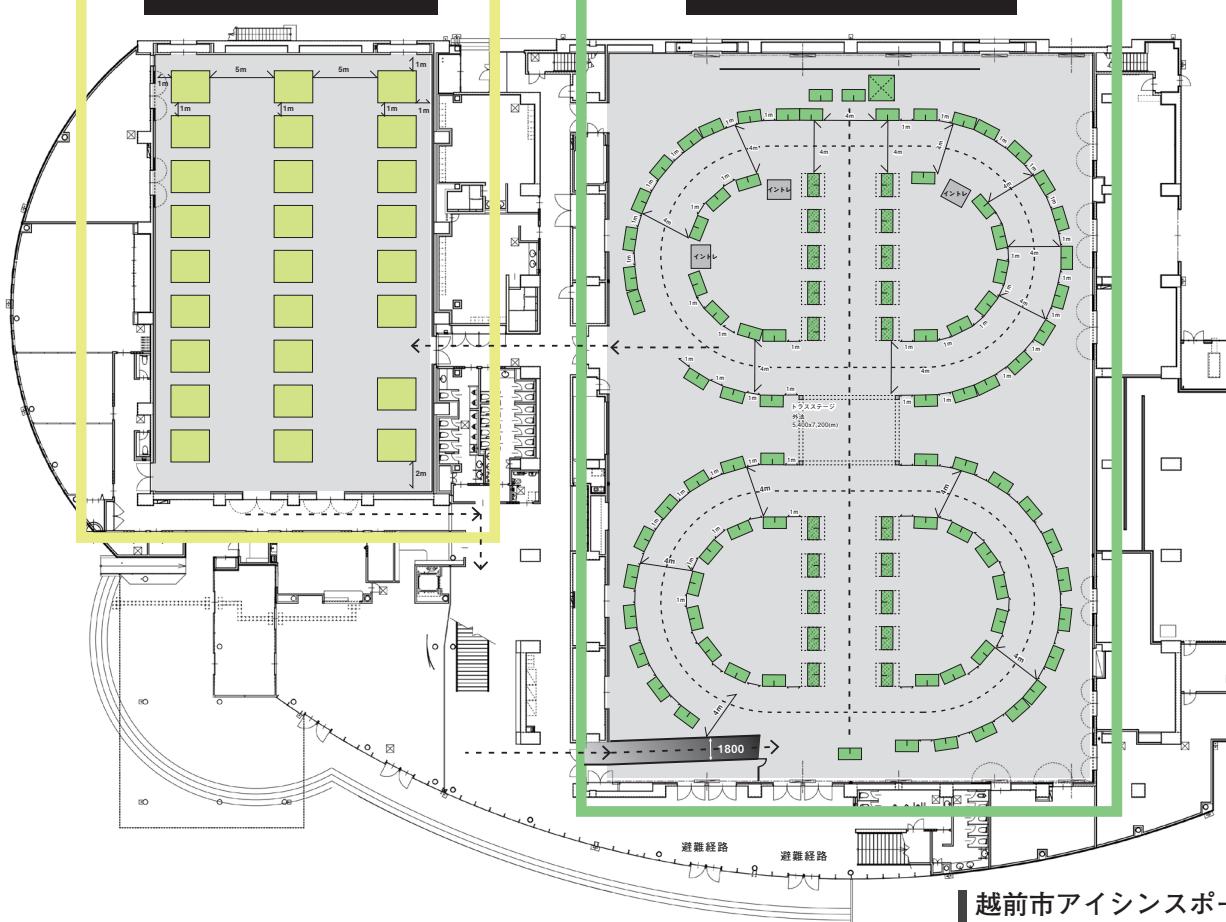
- ③④ワークショップ  
⑤ローカルフード  
・ドリンク販売

多目的グラウンド前  
食のクラフトストリート  
CRAFT FOOD STREET

- ⑥キッチンカー、  
他

## サブアリーナ

ワークショップエリア  
WORKSHOP AREA



## メインアリーナ

クラフトマーケットエリア  
CRAFT MARKET AREA

メインアリーナ  
クラフトマーケットエリア  
CRAFT MARKET AREA

- ①クラフト展示販売  
伝統工芸  
②クラフト展示販売  
(①以外)

越前市アイシンスポーツアリーナ  
Echizen City Aishin Sports Arena  
Arena Esportiva Aishin de Echizen

※出展場所は変更になる場合がありますので、ご了承下さい。

## 新型コロナウイルス感染症対策

## 新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対策として[千年未来工藝祭2022開催における新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン]を策定し、ガイドラインに準じた感染症対策を実施します。

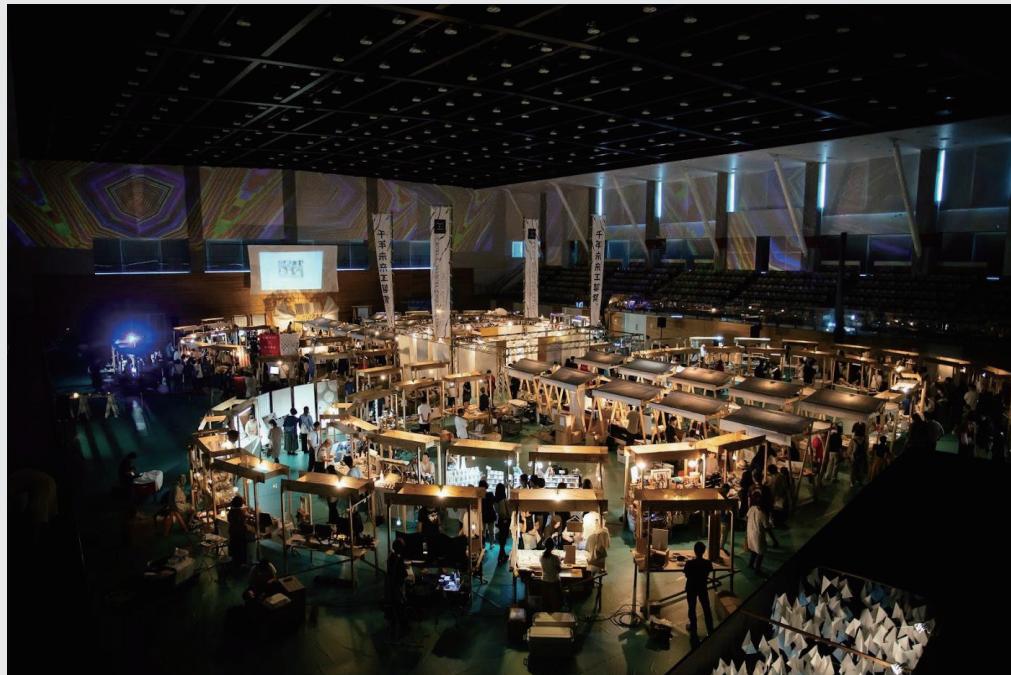
## 感染症対策の例

- ・各会場の出入りでの検温・手指消毒の徹底
- ・感染状況によっては屋内会場への入場制限を実施
- ・出展者の分散配置（余裕のあるブース配置・通路設計）等

来場者について講じるべき対策	出展者について講じるべき対策	会場施設等について講じるべき対策
<ul style="list-style-type: none"> <li>・館内入場時の検温実施（非接触自動検温装置）</li> <li>・マスク着用徹底</li> <li>・消毒の実施</li> <li>・緊急事態宣言が発令されている地域（県）からの来場自粛の要請（事前告知）</li> <li>・感染状況によっては屋内会場への入場制限を実施</li> <li>・飲食時のグループごとの空間の確保</li> <li>・飲食時の食べ歩き及び会話自粛の呼びかけ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日の検温の結果、37.5°C以上の体温があった者が属する出展者の出展禁止</li> <li>・マスク着用徹底</li> <li>・消毒の実施+ブースへの消毒</li> <li>・搬入、撤収時のタイミング分散計画</li> <li>・緊急事態宣言が発令されている地域からの出展の禁止</li> <li>・ワークショップ等で不特定多数の者が共有する物は使い捨て手袋着用や一回毎の消毒実施</li> <li>・キャッシュレス推奨</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・余裕のあるブース配置や座席配置、通路設計、待機線等の設置。</li> <li>・場内アナウンスや定期的な巡回により密回避の注意喚起</li> <li>・運営上、安全上支障のない範囲で換気（換気扇、大型扇風機、窓・扉の開放等）</li> <li>・複数個所に消毒液設置</li> <li>・テーブル、椅子等の定期的な清掃、消毒</li> <li>・飲食時には使い捨て食器の使用を徹底</li> </ul>

メインアリーナ

①・②クラフト展示販売（伝統工芸&クラフト）



サブアリーナ

③④ワークショップ（伝統工芸／クラフト） ⑤ローカルフード・ドリンク販売



多目的グラウンド前

⑥キッチンカー、他



## RESULTS 2019\_no.1

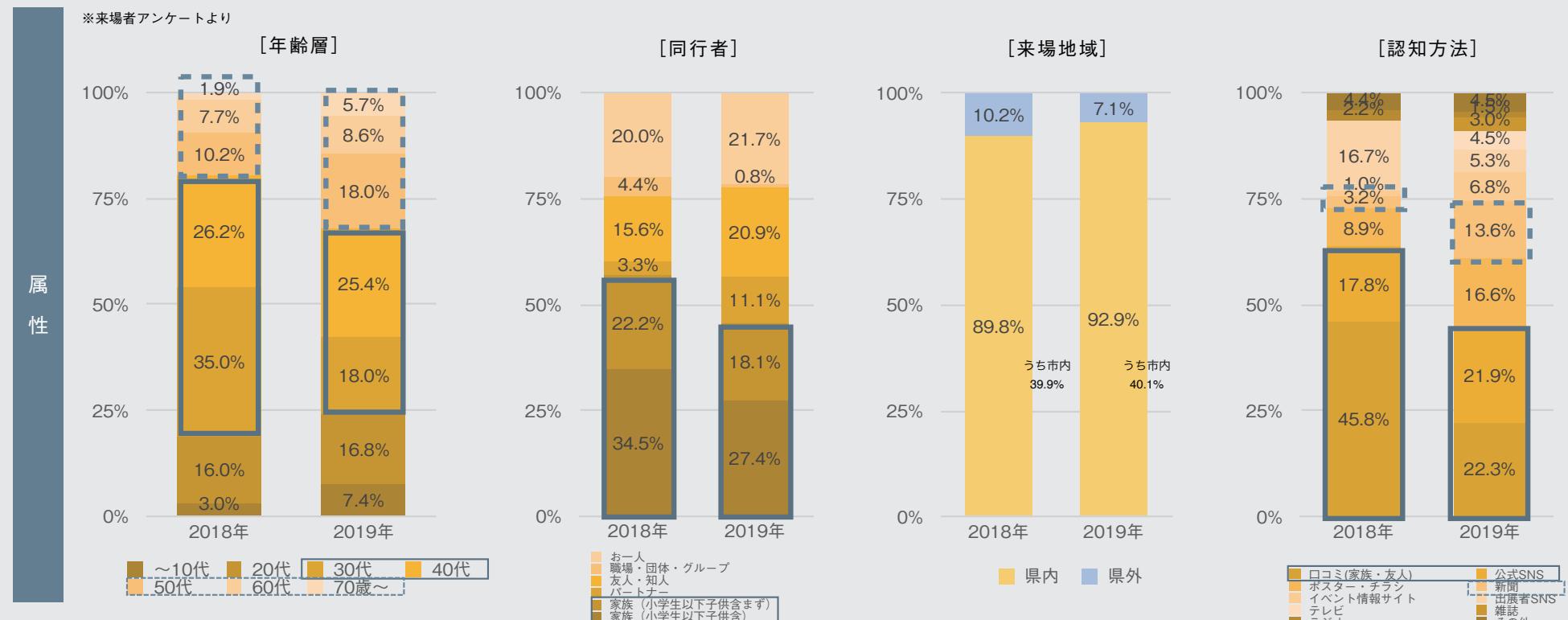
## 2019年度実績\_来場者

## [来場者数]

1日目	2日目	合計
4,994人 [1,883人]	6,274人 [2,323人]	11,268人 [4,206人]

※ [ ] 内は2018年実績／2020年・2021年はリアル開催未実施

- ・来場者数：2018前年比2.7倍 ※当初想定6,000名
- ・年齢層：30代～40代が主だが、前年比で50代以上の比率も増加 (19.8%⇒32.3%)
- ・同行者：家族連れの来場者が主
- ・来場地域：県内からの来場が約9割 (うち、市内約4割)
- ・認知方法：口コミ・SNSが主だが、前年比で「新聞」による認知が増加 (3.2%⇒13.6%) 福井新聞での記事紹介が4⇒8回に増加したことが要因と推察。



## RESULTS 2019\_no.2

## 来場者

## 出展者

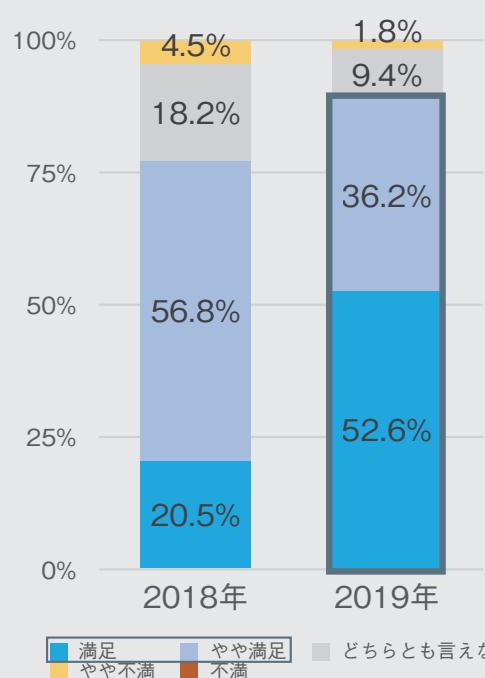
## 【全体評価】

- 「来年も来場したい」 96.4%
- 「イベントに満足」 88.9%

## 【全体評価】

- 「来年も出展したい」 93.5%
- 「来場者の反応が好感触」 87.0%

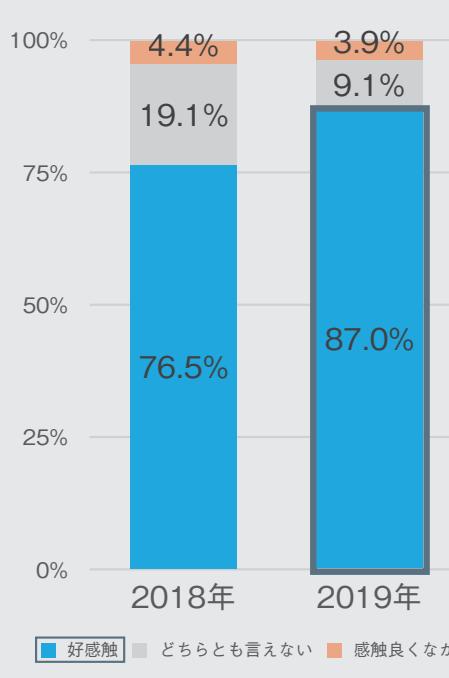
## [満足度]



## [来年度の来場意向]



## [来場者の反応]



## [来年度の出展意向]

